

「健康経営優良法人 2025 大規模法人部門(ホワイト 500)」 および「スポーツエールカンパニー2025」 認定取得

「健康経営優良法人」は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。

大分キャノンマテリアル株式会社は、5年連続で「健康経営優良法人 2025 大規模法人部門(ホワイト 500)」に選定されました。

また「スポーツエールカンパニー2025」にも認定(3年連続)されました。スポーツエールカンパニーは、従業員の健康増進のためにスポーツの実施に向けた積極的な取り組みを行なっている企業を認定する制度です。



■大分キャノンマテリアルの健康管理に対する取り組み

大分キャノンマテリアル株式会社では、キャノン創業期から受け継がれている「健康第一主義」、自発・自治・自覚の「三自の精神」のもと、社員の活力向上、生産性向上など組織の活性化に取り組み、業績向上、利益創出につなげるため、社員、各職場健康推進員、労働組合、経営層、産業保健スタッフが丸となって健康経営を実践しています。

特に、がん検診の受診率向上に取り組んでおり、各職場の健康推進員と連携して、職場に出向き、がん教育・がん検診予約会を開催しています。また、がんサバイバー講演会や代表取締役社長による体験談を交えた講話を実施することで、がん検診の重要性を伝えています。これらにより自分事として考える機会となり、がんリテラシーおよび受診率の向上につながりました。

そのほか「ひと・しごと・みらいをつなぐ」をコンセプトに、キャリアコンサルタント、産業カウンセラーによるキャリアに関する相談体制を整え、スキル・強みを活かすための相談とともに、業務、キャリアに関する心の悩みにも寄り添うことで、離職や休職予防となっています。

今後も全社一丸となって健康経営を推進し、生産性向上・組織の活性化を実現するとともに、社員個人のウェルビーイングやヘルスリテラシーの向上につながる施策を推進してまいります。

*「健康経営」は NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。